

令和8年度 日田市学校教育の方針

- ・日田市教育大綱
- ・日田市教育行政実施方針

Take Action for the Future
学び考え行動する。未来の社会を創るのはわたしたち

日田市立三芳学校

【学校教育目標】

よりよい(well-being)夢や目標の実現へ向けて、ゆたかな心を育み、たくましく生きる理想の大人へ、ともに学び合い、ともに励まし合い、ともに伸びることのできる児童の育成

【学校の重点目標】

- 基礎・基本の徹底
- 実行力・行動力の向上
- 問題解決力の向上



≪ 咸宜園教育の理念を生かした学校経営 ≫

○「咸宜」
多様性の尊重

○「敬天」
自分で自分を律する主体性

○「治めて後、教える」
学びに向かう姿勢づくり

学校の重点目標達成に向けた具体的な取組

重点目標①:基礎・基本の徹底

- 算数科の単元テストにおいて、知識・技能の到達度を超える児童を60%以上にする。
- ＜基礎・基本の定着＞
 - ・担任は、ぐんぐんタイムにおいて、ます計算が早く解けるようになることを意識させた指導を行う。
- ＜基本的生活習慣の定着＞
 - ・担任は、チャイムと同時に授業をはじめ、時間を守り、落ち着いて授業を行う。

重点目標②:実行力・行動力の向上

- 児童アンケートにおいて「これまでに経験した学習方法を活用して、探求テーマを表現・発信することができた。」と肯定的回答をする児童の割合を70%以上にする。
- ＜Out Putを意識した授業＞
 - ・学年部は、「三芳校区」をテーマに探求研究を行い、1回以上探究活動の還流報告会を行う。
- ＜特別活動の推進＞
 - ・委員会は、学期に1回以上「中庭フェス」「スポーツ王」「縦割り班遊び」を行う。

重点目標③:問題解決力の向上

- 児童アンケートにおいて「自分の考えを伝える場面において、根拠を明らかにして説明できた。」と肯定的回答をする児童を80%以上にする。
- ＜学びに向かう力の育成＞
 - ・担任は、算数で単元に1回、自分の考えを伝えるときに、自分なりの根拠を用いて意見を伝える場面をつくる。
- ＜学校生活の改善＞
 - ・担任は、学級活動において毎月振り返りを行い、課題を解決するための取組について話し合わせる。

特色ある学校づくりと諸課題の解決に向けた積極的な地域との連携 ～コミュニティ・スクールの推進～

学習支援

- 毎月2回のノーメディアデーで子どもと一緒に活動し、家庭学習に向かわせる。
- 公民館は、学校の宿題や補充学習のサポート体制を進める。

防災教育・安全管理

- 児童の登下校の見守り
- こども園と連携した引き渡し訓練の実施

咸宜園教育・ふるさと学習(自然、歴史、文化)

- 三芳校区の歴史・文化・産業に対する理解
- 地域教材・地域人材の活用

キャリア教育(しごと、産業)

- 三芳校区の歴史・文化・産業に対する理解
- 「夢授業」の活用